

公益財団法人かながわ考古学財団では、中日本高速道路株式会社が進めている新東名高速道路建設事業に伴い、菩提横手遺跡で発掘調査を実施しています。

この遺跡では現在、古墳時代後期の円墳が3基発見されています。

秦野市内では、複数基の古墳の調査が同時に実施されるのは、桜土手古墳群以来のこととなります。

そこで今回、これまでに見つかった調査成果についていち早くご覧いただくために見学会を開催いたします。

また秦野市教育委員会が所蔵する市内の古墳から出土した資料もあわせて展示・解説をいたします。

是非お越しいただき、古墳時代の秦野を肌で感じてみてください。

「地域の特色ある埋蔵文化財活用事業」



主催：公益財団法人かながわ考古学財団

共催：秦野市教育委員会

問合せ先 秦野市菩提地区①

埋蔵文化財調査事務所

電話 070-4225-0133



菩提横手遺跡：1号墳

